

令和6年度病床機能転換事業計画報告書

1 病院名： 社会医療法人刀仁会 坂戸中央病院

2 所在地： 埼玉県坂戸市南町 30-8

3 病床機能転換概要

転換前病床機能区分	転換病床数（床）		整備事業内容	整備事業開始（着工）予定年月	整備事業完了（竣工）予定年月
	地域包括ケア	回復期リハ			
急性期	47		改修 設備整備	R6年 10月	R7年 3月

※転換前病床機能区分は「急性期」「慢性期」等該当するものを記載。

※整備事業内容は「新築」「増改築」「改修」「設備整備」の該当するものを記載。

4 提供する医療の内容

<p>【転換前】</p> <p>急性期病棟として、主に高齢者の内科疾患に対応 心不全、肺炎、誤嚥性肺炎、糖尿病など</p>
<p>【転換後】</p> <p>転換後しばらくは、『内科疾患の回復期』を中心に運用する予定だが、施設基準確保等も踏まえ、外科・整形外科患者の入院などフレキシブルに対応していこうと考えている。</p>

○地域医療を支えていくために圏域で果たす役割、機能

地域医療ネットワークのハブ機能を担う役割を果たしていく。

埼玉医大国際医療センターなど三次救急を担う医療機関と地域の診療所及び介護施設との中間的位置付けで、患者のスムーズな受け入れ・受け渡しを実現する。

○新たに担う役割

回復期機能を強化することにより、サブアキュート機能（在宅及び介護施設等からの受け入れ）をより強化する。

○将来の方向性

在宅及び介護施設等に戻った患者をフォローできるよう、訪問診療や訪問看護サービスの提供を検討している。

○現在の体制で対応できていない患者と今後の見込み 等

ベッド満床・医師専門外などを除き、対応できていない患者はいない。

今後は、介護施設や在宅からの医療が必要な患者の積極的な受け入れ拡大と回復期リハ病院対象外患者（高齢・軽度認知症など）のリハビリ目的入院を促進したい。

入院在宅サービス調整、退院後の療養支援の充実、退院後の医療的フォロー、相談及び在宅支援チームとの連携強化など取り組みを強化していく。

5 転換後の見込み

届出予定基本診療料施設基準 地域包括ケア病棟入院料3	算定開始予定年月 令和7年 2月
<p>患者の受入見込み (※名称、数値(人数、病床数に占める割合)について具体的に記入してください。)</p>	
<p>【転換前】 新規入院：277人 他院から年間39人(14.1%) 埼玉石心会病院 12人 埼玉医科大学国際医療センター 8人 埼玉医科大学病院 5人 池袋病院 4人 関越病院 3人 その他 7人 自院から年間95人(34.3%) 診療所(自宅)から年間56人(20.2%) あおぞらクリニック川越 7人 坂戸訪問診療所 5人 さいとう内科クリニック 3人 やまだクリニック 3人 坂戸西診療所 3人 その他 35人 施設から年間87人(31.4%) 特養清光苑 13人 特養シャロームガーデン 10人 老健はつらつ 10人 特養みどりの風 7人 グループホームそよ風 4人 有料老人ホームグランステージ若葉 4人 その他 39人</p>	<p>【転換後】 新規入院：265人 他院から年間約50人(18.8%) 埼玉石心会病院 20人 埼玉医科大学国際医療センター 15人 埼玉医科大学病院 10人 埼玉医科大学総合医療センター 5人 関越病院 5人 自院から年間60人(22.6%) 診療所(自宅)から年間60人(22.6%) あおぞらクリニック川越 15人 坂戸訪問診療所 10人 栄クリニック 10人 やまだクリニック 5人 坂戸西診療所 5人 その他 15人 施設から年間95人(36.0%) 特養清光苑 15人 特養シャロームガーデン 10人 特養好日の家 10人 老健はつらつ 10人 特養みどりの風 10人 有料老人ホームグランステージ若葉 5人 その他 35人</p>

医療（介護）連携見込み

（※具体的に記入してください。）

【転換前】

○紹介元：

埼玉医大国際医療センター
埼玉石心会病院
埼玉医科大学病院
関越病院
鶴ヶ島在宅医療診療所
おのづか在宅クリニック
特養好日の家
特養みどりの風
特養清光苑
特養シャロームガーデン
特養さかどロイヤルの園

○紹介先：

若葉病院
鶴ヶ島在宅医療診療所（訪問診療）
おのづか在宅クリニック（訪問診療）
サ高住 エクラシア
サ高住 心
老健はつらつ

【転換後】

○紹介元：

埼玉医大国際医療センター、
埼玉石心会病院
埼玉医科大学病院
関越病院
鶴ヶ島在宅医療診療所
おのづか在宅クリニック
特養好日の家
特養みどりの風
特養清光苑
特養シャロームガーデン
特養さかどロイヤルの園

○紹介先：

若葉病院
鶴ヶ島在宅医療診療所
おのづか在宅クリニック
老健鶴ヶ島ケアホーム
老健薫風苑
老健 いぶき
サ高住 エクラシア
サ高住 心
老健はつらつ

※届出予定基本診療料施設基準は「地域包括ケア病棟入院料1」「地域包括ケア入院医療管理料1」等該当するものを記載。

6 医療従事者

職種	転換前の人員（人）			転換後の予定人員（人）		
	常勤	非常勤		常勤	非常勤	
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算
医師	10	43	7.7	10	43	7.7
看護師	82	19	11.1	85	19	11.1
准看護師	6	1	0.9	6	1	0.9
看護補助者	22	7	6.3	22	7	6.3
理学療法士	12	0	0	15	0	0
作業療法士	1	1	0.9	5	1	0.9
言語聴覚士	2	0	0	3	0	0
放射線技師	13	0	0	13	0	0
臨床検査技師	8	2	1.8	8	2	1.8
薬剤師	6	0	0	6	0	0
事務	45	7	4.8	45	7	4.8
その他	0	1	0.7	0	1	0.7
計						

確保状況・確保策、確保スケジュール

（※変動が生じる予定の人員について、確保策等を具体的に記載してください。）

【看護職】

病棟の看護スタッフは確保できているが、訪問看護スタッフの採用強化を行う。採用ホームページの充実と入職祝い金制度などの導入により自己応募での獲得を目指す。

【リハビリ職】

地域包括ケア病棟増加により、日曜（祝日）リハビリの実施を検討している。
日曜（祝日）出勤が可能な人員獲得を目指す。採用ホームページ等で当該転換事業で実施するリハビリ環境の整備をPRしていく。

【その他】

7 主な病院内施設・設備

転換前	転換後
▼ 2 F 病棟 ・病室 4 床室 10 室 (急性期一般入院料 4) ・病室 1 床室 7 室 (急性期一般入院料 4)	▼ 2 F 病棟 ・病室 4 床室 10 室 (地域包括入院料 3) ・病室 1 床室 7 室 (地域包括入院料 3)
▼ 3 F 病棟 ・病室 4 床室 10 室 (急性期一般入院料 4) ・病室 1 床室 8 室 (急性期一般入院料 4)	▼ 3 F 病棟 ・病室 4 床室 10 室 (急性期一般入院料 4) ・病室 1 床室 8 室 (急性期一般入院料 4)
▼ 4 F 病棟 ・病室 4 床室 10 室 (地域包括入院料 1) ・病室 1 床室 7 室 (地域包括入院料 1)	▼ 4 F 病棟 ・病室 4 床室 10 室 (地域包括入院料 1) ・病室 1 床室 7 室 (地域包括入院料 1)
▼療養病棟 ・病室 4 床室 8 室 (療養病棟入院基本料 2) ・病室 3 床室 2 室 (療養病棟入院基本料 2) ・病室 1 床室 4 室 (療養病棟入院基本料 2)	▼療養病棟 ・病室 4 床室 8 室 (療養病棟入院基本料 2) ・病室 3 床室 2 室 (療養病棟入院基本料 2) ・病室 1 床室 4 室 (療養病棟入院基本料 2)
・患者食堂 63.74 m ²	・ADL 機能訓練室兼患者食堂 63.74 m ²
▼病棟屋上 ・屋上 175 m ²	▼病棟屋上 ・屋上 ADL 訓練広場 175 m ²

(※増減が生じる施設・設備は、アンダーライン等でわかるよう記載してください。)

8 医療（介護）連携における課題、問題点

○市町村・ケアマネジャーとの連携状況、待機患者の状況、在宅への移行はスムーズに行われているか 等

▼ケアマネジャーとの課題、問題点

- ・ケアマネジャーの人手不足が原因なのか、担当決定できないまま退院となるケースがある。
- ・ケアマネジャーによっては対応に差があり、医療度が高い患者や終末期患者の担当を尻込みされることがある。
- ・ケアマネジャーに対し病院としてもフォローする体制の構築が必要だと感じている。

▼市町村の問題

- ・介護認定の決定（認定調査）が遅く、サービス調整や施設入所に時間を要することがある。
- ・病院からの問い合わせでは一次判定の結果を知らせてもらえず、方向性を決められないことがある。

▼当院の問題

- ・入院依頼時に、医師の理解を得るのに時間を要することがある。

病床機能転換 病床機能報告調書（現状と病床機能転換後）

施設名	坂戸中央病院
-----	--------

1 現状（令和 6年 8月 9日時点）

病床機能区分	病棟名	病床種別	入院基本料・特定入院料	病床数	備考
高度急性期					
急性期	2F病棟	一般	急性期一般入院料4	47	
	3F病棟	一般	急性期一般入院料4	48	
回復期	4F病棟	一般	地域包括ケア病棟入院料1	47	
慢性期	療養病棟	療養	療養病棟入院基本料2	42	
その他 (休棟等)					
計				184	

2 病床機能転換（整備事業実施）後

病床機能区分	病棟名	病床種別	入院基本料・特定入院料	病床数	備考
高度急性期					
急性期	3F病棟	一般	急性期一般入院料4	48	
回復期	2F病棟	一般	地域包括ケア病棟入院料3	47	
	4F病棟	一般	地域包括ケア病棟入院料1	47	
慢性期	療養病棟	療養	療養病棟入院基本料2	42	
その他 (休棟等)					
計				184	

3 救急告示病院告示・在宅療養（後方）支援病院届出状況

項目	有・無	無の場合取得予定等
救急告示病院の告示の有無	有	
在宅療養（後方）支援病院の届出の有無	無	

4 特記事項

--